



お元気ですか
志村 たかよし です

第563号 2011年10月23日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

2010年度決算に日本共産党は反対

9月29日に設置された2010年度（昨年度）の各会計決算を審議する決算特別委員会に、日本共産党から私（志村）と小栗智恵子議員が出席し、区民のために使わずに26億円も貯金（基金）にまわすなどの区政運営の問題点を指摘するとともに、「区民が主人公」の立場に立った具体的な施策を提案しました。提案が実った施策や論戦内容は本紙面で順次ご報告します。



10月12日に各会派の態度表明が行われ日本共産党は反対しましたが、自民・公明・みんな・民主・絆は賛成しました。

日本共産党が決算に反対した主な理由は下記の通りです。

2010年度決算に反対した主な理由

- ① 財政調整基金（貯金）に26億円も積み立てた。景気悪化で苦しんでいる区民や中小業者のために積極的に活用すべき。
- ② 市街地再開発事業に28億7千万円の税金を投入。大規模開発優先のまちづくりは地球温暖化対策に逆行している。急激な人口増による保育園・幼稚園、学校等が不足する事態も生んでいる。
- ③ 中央区が築地市場「移転推進」になったことは、都民・区民の願いを裏切るもの。現在地再整備に立ち戻るべき。
- ④ 1万3210棟の旧耐震建築物の耐震改修に全力をあげるべき。
- ⑤ 3億円以上かける東京湾大華火祭は全面的に見直しを。
- ⑥ 賀詞交歓会、議員の費用弁償、区長、議長の交際費、二人の副区長など、不要不急な経費を見直すべき。
- ⑦ 実現できなかった「保育所持機児ゼロ」のため、認可保育所整備を柱に緊急に対策をとるべき。
- ⑧ 特養ホーム入所待機者が解消されず在宅介護への支援も不十分。
- ⑨ 区の正規職員を減らし、職員の超過勤務は増えている。非正規職員への依存体質から脱却し、民間に施設の運営を丸投げする指定管理者制度導入を見直すべき。
- ⑩ 現存するすべての復興小学校の文化的歴史的価値を再評価し、保存・再生に努めるとともに、教育環境の改善を図るべき。

第23回「区民スポーツの日」マラソン大会



ユニホームを着て元気いっぱいダッシュ！



選手宣誓をうけるゲストの有森裕子さんと区長



手をつなぐ親子走者。ほほえましいですね

10月10日の体育の日に第23回「区民スポーツの日」が開催されました。

当日の朝まで雨が降っていたため、マラソン大会のメイン会場となった晴海運動場には水たまりも…。開始直前まで関係者の方たちが整備していました。

今年もマラソン大会には、多くの親子連れ、家族連れが参加し、楽しそうに汗を流していました。

11月1日(火)より

「緊急告知ラジオ」の購入費助成がスタート

いよいよ、11月1日(火)から「緊急告知ラジオ」の申し込みが始まります。

「緊急告知ラジオ」とは、大きな地震や津波、水害など緊急を要する災害が発生したときに、区役所やコミュニティ放送局からの信号音を受信することで自動的に電源が入り災害情報や避難情報などの緊急告知放送を受信できるラジオです。

平常時は中央エフエムのほか、AM4波、FM1波も聴けます。

★区民負担額：1台千円。9千円は区が負担します。

★申し込み方法：申請書に記入して区役所1階危機管理課に直接申し込むか、中央エフエムに郵送・メール送信で申し込んでください。

★申請書：区役所、日本橋・月島両出張所にあります。区と中央エフエムのホームページからもダウンロードできます。

★区民1世帯で1台です。申請書に証明書(住民票・免許証などの写し)を添付してください。

◎問い合わせ：危機管理課(3546-5087)

「意見、ご要望など、お気軽にご連絡ください」(03-5360-6300)